

流動性規制第3の柱に基づく開示事項

I. 流動性リスクに関する開示事項

1. 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

流動性リスクは銀行が存続する上で最も基本的かつ重要なリスクであるとの認識のもと、資金繰りに関して市場調達に過度に依存することのないよう管理するほか、速やかに資金化できる資産を一定水準以上保有する等により流動性リスクに備えることを基本方針としています。

流動性リスク管理にあたっては、当行を取巻く環境変化など流動性リスクに与える要因の特定・分析・評価をもとに、年度ごとに「流動性リスク管理方針」を策定し取締役会の承認を得ております。「流動性リスク管理方針」では、流動性リスク管理における限度枠等を定め、流動性リスク統括部署において日次で管理しています。

流動性リスクの状況については、定期的に「ALM・統合リスク管理委員会」、「ALM・統合リスク管理会議」及び取締役会に報告しています。

2. 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

当行では、資金繰りの逼迫度を「通常時」「懸念時」「危機時」に区分し、資金繰り逼迫度に応じた対応策や体制を定めております。リスク管理指標としては、流動性カバレッジ比率を用いており、規制水準(100%以上)より厳しい水準を定め管理しております。また、外貨では資金繰り逼迫区分に応じた向こう1週間と向こう4週間における調達限度額を定め、過度な市場調達や短期調達とならないように管理しております。

3. その他流動性に係るリスク管理に関する事項

特に外貨調達は市場調達の割合が高いことから、複数の取引先とコミットメント形式の通貨スワップ契約を締結し、市場環境の悪化などに備えております。

また、流動性ストレス時の対応として「非常事態マニュアル（金融危機編）」を定め、緊急時に迅速かつ適切な対応を図る体制を整備しております。

II. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2022年3月期の連結流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の増加を主因に、2021年12月期対比0.1ポイント上昇し149.3%となりました。なお、連結流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、大幅な変動はなく、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)連結対象子会社については、流動性カバレッジ比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等であるため、簡便的な取扱いをしております。
- (4)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセルの判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

2. 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2022年3月期の単体流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の増加を主因に、2021年12月期対比0.2ポイント上昇し150.3%となりました。なお、単体流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、大幅な変動はなく、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセルの判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

Ⅲ. 安定調達比率に関する定性的開示事項

1. 連結安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2022年3月期の連結安定調達比率は、1年以上のホールセール資金調達の増加を主因に、2021年12月期対比4.1ポイント上昇し、136.0%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を大きく上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

- (1)連結安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。
- (2)連結対象子会社については、安定調達比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等であるため、簡便的な計算をしております。

2. 単体安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2022年3月期の単体安定調達比率は、1年以上のホールセール資金調達の増加を主因に、2021年12月期対比4.2ポイント上昇し、138.6%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を大きく上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

単体安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

IV. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2022年3月期		2021年12月期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	4,337,492		4,113,092	
資金流出額 (2)					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,714,310	434,852	5,659,041	432,056
3	うち、安定預金の額	2,015,905	60,477	1,977,466	59,323
4	うち、準安定預金の額	3,697,748	374,375	3,680,940	372,732
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	3,675,431	2,581,576	3,520,261	2,409,543
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホール セール無担保資金調達に係る資金の額	3,616,599	2,522,744	3,471,143	2,360,425
8	うち、負債性有価証券の額	58,832	58,832	49,118	49,118
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	35,724		22,524	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリ ティに係る資金流出額	1,956,208	354,761	1,935,076	337,390
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	148,965	148,965	132,920	132,920
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	-	-	-	-
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,807,243	205,796	1,802,155	204,469
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	44,983	43,588	49,083	45,482
15	偶発事象に係る資金流出額	35,031	700	35,196	703
16	資金流出合計額	3,451,203		3,247,700	
資金流入額 (3)					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	-	-	-	-
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	570,777	337,324	525,901	311,267
19	その他資金流入額	252,695	210,239	221,878	181,453
20	資金流入合計額	823,473	547,563	747,780	492,720
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	4,337,492		4,113,092	
22	純資金流出額	2,903,639		2,754,979	
23	連結流動性カバレッジ比率	149.3		149.2	
24	平均値計算用データ数	59		63	

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

2. 単体流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2022年3月期		2021年12月期	
適格流動資産（1）					
1	適格流動資産の合計額	4,337,492		4,113,092	
資金流出額（2）					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,714,313	434,852	5,659,045	432,056
3	うち、安定預金の額	2,015,905	60,477	1,977,466	59,323
4	うち、準安定預金の額	3,697,752	374,375	3,680,943	372,732
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	3,691,259	2,597,403	3,537,181	2,426,463
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	3,630,562	2,536,707	3,486,563	2,375,845
8	うち、負債性有価証券の額	60,696	60,696	50,618	50,618
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	35,724		22,524	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,998,424	371,647	1,977,545	354,378
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	148,965	148,965	132,920	132,920
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,849,459	222,682	1,844,624	221,457
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	9,177	7,782	11,967	8,365
15	偶発事象に係る資金流出額	35,031	700	35,196	703
16	資金流出合計額	3,448,111		3,244,492	
資金流入額（3）					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	585,738	352,201	538,274	323,560
19	その他資金流入額	252,709	210,252	221,891	181,466
20	資金流入合計額	838,447	562,454	760,165	505,026
単体流動性カバレッジ比率（4）					
21	算入可能適格流動資産の合計額	4,337,492		4,113,092	
22	純資金流出額	2,885,657		2,739,465	
23	単体流動性カバレッジ比率	150.3		150.1	
24	平均値計算用データ数	59		63	

V. 安定調達比率に関する定量的開示事項

1. 連結安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番		2022年3月期				2021年12月期					
		算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	912,698	-	-	-	829,114	944,197	-	-	-	864,443
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資本 (基準日から1年を経過する前に 弁済期が到来するものを除く。) に係る基礎項目の額	829,114	-	-	-	829,114	864,443	-	-	-	864,443
3	うち、上記に含まれない資本 調達手段及び資本の額	83,583	-	-	-	-	79,754	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの 資金調達	3,773,679	1,922,517	75	-	5,226,240	3,812,842	1,926,869	144	-	5,266,185
5	うち、安定預金等の額	1,881,268	110,631	-	-	1,892,305	1,904,401	101,884	-	-	1,905,971
6	うち、準安定預金等の額	1,892,411	1,811,885	75	-	3,333,935	1,908,440	1,824,985	144	-	3,360,213
7	ホールセール資金調達	1,664,224	3,575,769	361,730	760,837	1,967,874	1,540,603	4,497,154	292,922	604,023	1,727,729
8	うち、適格オペレーショ ナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセ ール資金調達の額	1,664,224	3,575,769	361,730	760,837	1,967,874	1,540,603	4,497,154	292,922	604,023	1,727,729
10	相互に関係する資産がある負債	-	27	-	2,534	-	-	27	-	2,394	-
11	その他の負債	217,991	141,081	-	5,047	-	160,709	123,619	-	10,370	-
12	うち、デリバティブ負債の額				5,047					10,370	
13	うち、上記に含まれない負債の額	217,991	141,081	-	-	-	160,709	123,619	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計					8,023,229					7,858,357
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					552,310					596,265
16	金融機関等に預け入れている オペレーショナル預金に 相当するものの額	26,313	-	-	-	13,156	19,974	-	-	-	9,987
17	貸出金又はレポ形式の取引 による資産及び有価証券そ の他これに類するものの額	187,203	1,530,793	455,270	4,152,734	4,414,390	195,198	1,530,724	492,456	4,140,505	4,420,947
18	うち、レベル1資産を担保と する金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない 金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	6,603	160,811	52,129	324,943	381,053	7,534	168,692	46,227	312,360	367,403
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引 による資産の額 (項番18、19 及び22に該当する額を除く。)	69,181	1,305,700	365,184	2,384,233	2,728,157	66,547	1,294,985	407,883	2,375,040	2,733,785
21	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	6,132	605,668	132,450	963,180	999,113	5,794	555,902	167,238	964,938	992,546
22	うち、住宅ローン債権	-	28,552	28,491	1,143,523	919,237	-	27,960	28,704	1,130,306	905,215
23	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	-	13,655	13,436	406,402	277,707	-	13,783	13,909	419,388	286,448
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	111,419	35,728	9,464	300,033	385,942	121,117	39,085	9,641	322,798	414,541
25	相互に関係する負債がある資産	-	27	-	2,534	-	-	27	-	2,394	-
26	その他の資産等	373,816	66,966	20,890	385,756	824,374	399,402	61,679	26,209	372,590	836,193
27	うち、現物決済されるコモ ディティ (金を含む。)										
28	うち、デリバティブ取引等 又は中央清算機関との取引 に関連して預託した当初証 拠金又は清算基金 (連結貸 借対照表に計上されないもの を含む。)				29,796	25,327				24,757	21,043
29	うち、デリバティブ資産の額				37,652	32,605				18,284	7,914
30	うち、デリバティブ負債 (変動証 拠金の対価の額を減する前) の額				929	929				998	998
31	うち、上記に含まれない 資産及び資本の額	373,816	66,966	20,890	317,377	765,511	399,402	61,679	26,209	328,549	806,236
32	オフ・バランス取引				1,892,544	93,483				1,870,957	92,496
33	所要安定調達額合計					5,897,715					5,955,889
34	連結安定調達比率					136.0					131.9

2. 単体安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番	2022年3月期					2021年12月期					
	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	
	満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	834,011	-	-	-	829,114	864,860	-	-	-	864,443
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資本 (基準日から1年を経過する 前に弁済期が到来するものを 除く。)に係る基礎項目の額	829,114	-	-	-	829,114	864,443	-	-	-	864,443
3	うち、上記に含まれない資本 調達手段及び資本の額	4,896	-	-	-	-	417	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの 資金調達	3,773,686	1,922,517	75	-	5,226,246	3,812,845	1,926,869	144	-	5,266,188
5	うち、安定預金等の額	1,881,268	110,631	-	-	1,892,305	1,904,401	101,884	-	-	1,905,971
6	うち、準安定預金等の額	1,892,418	1,811,885	75	-	3,333,941	1,908,443	1,824,985	144	-	3,360,216
7	ホールセール資金調達	1,678,157	3,589,546	370,875	763,737	1,977,286	1,557,285	4,507,577	307,522	604,023	1,736,719
8	うち、適格オペレーショ ナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセ ール資金調達の額	1,678,157	3,589,546	370,875	763,737	1,977,286	1,557,285	4,507,577	307,522	604,023	1,736,719
10	相互に関係する資産がある負債	-	27	-	2,534	-	-	27	-	2,394	-
11	その他の負債	146,980	141,081	-	5,047	-	120,747	123,619	-	10,370	-
12	うち、デリバティブ負債の額				5,047					10,370	
13	うち、上記に含まれない負債の額	146,980	141,081	-	-	-	120,747	123,619	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計					8,032,647					7,867,350
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					552,310					596,265
16	金融機関等に預け入れている オペレーショナル預金に 相当するものの額	26,313	-	-	-	13,156	19,974	-	-	-	9,987
17	貸出金又はレポ形式の取引 による資産及び有価証券そ の他これに類するものの額	201,917	1,559,579	458,015	4,164,659	4,446,894	209,919	1,561,674	495,426	4,153,740	4,455,204
18	うち、レベル1資産を担保と する金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない 金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	7,008	189,097	54,874	336,868	398,999	7,946	199,142	49,197	325,595	387,103
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引 による資産の額 (項番18、19 及び22に該当する額を除く。)	69,181	1,306,200	365,184	2,384,233	2,728,407	66,547	1,295,485	407,883	2,375,040	2,734,035
21	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	6,132	605,668	132,450	963,180	999,113	5,794	555,902	167,238	964,938	992,546
22	うち、住宅ローン債権	-	28,552	28,491	1,143,523	919,237	-	27,960	28,704	1,130,306	905,215
23	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	-	13,655	13,436	406,402	277,707	-	13,783	13,909	419,388	286,448
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	125,727	35,728	9,464	300,033	400,251	135,425	39,085	9,641	322,798	428,849
25	相互に関係する負債がある資産	-	27	-	2,534	-	-	27	-	2,394	-
26	その他の資産等	237,051	66,966	20,890	385,756	687,609	259,101	61,679	26,209	372,590	695,891
27	うち、現物決済されるコモ ディティ (金を含む。)	-					-				-
28	うち、デリバティブ取引等又 は中央清算機関との取引に関 連して預託した当初証拠金又 は清算基金 (連結貸借対照表 に計上されないものを含む。)				29,796	25,327				24,757	21,043
29	うち、デリバティブ資産の額				37,652	32,605				18,284	7,914
30	うち、デリバティブ負債 (変動証 拠金の対価の額を減する前) の額				929	929				998	998
31	うち、上記に含まれない 資産及び資本の額	237,051	66,966	20,890	317,377	628,747	259,101	61,679	26,209	328,549	665,935
32	オフ・バランス取引				1,933,223	95,517				1,914,465	94,671
33	所要安定調達額合計					5,795,489					5,852,021
34	単体安定調達比率					138.6					134.4

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項